

5 1

リソツボ科

タマツボ

Alvania concinna



みわけかた

殻は微小で細長く、茶褐色。殻表面に多くの細かい螺肋^らがある。上方には縦肋^{ろく}がある。

5 2

リソツボ科

スジウネリチヨ
ウジガイ

Rissonia costulata



みわけかた

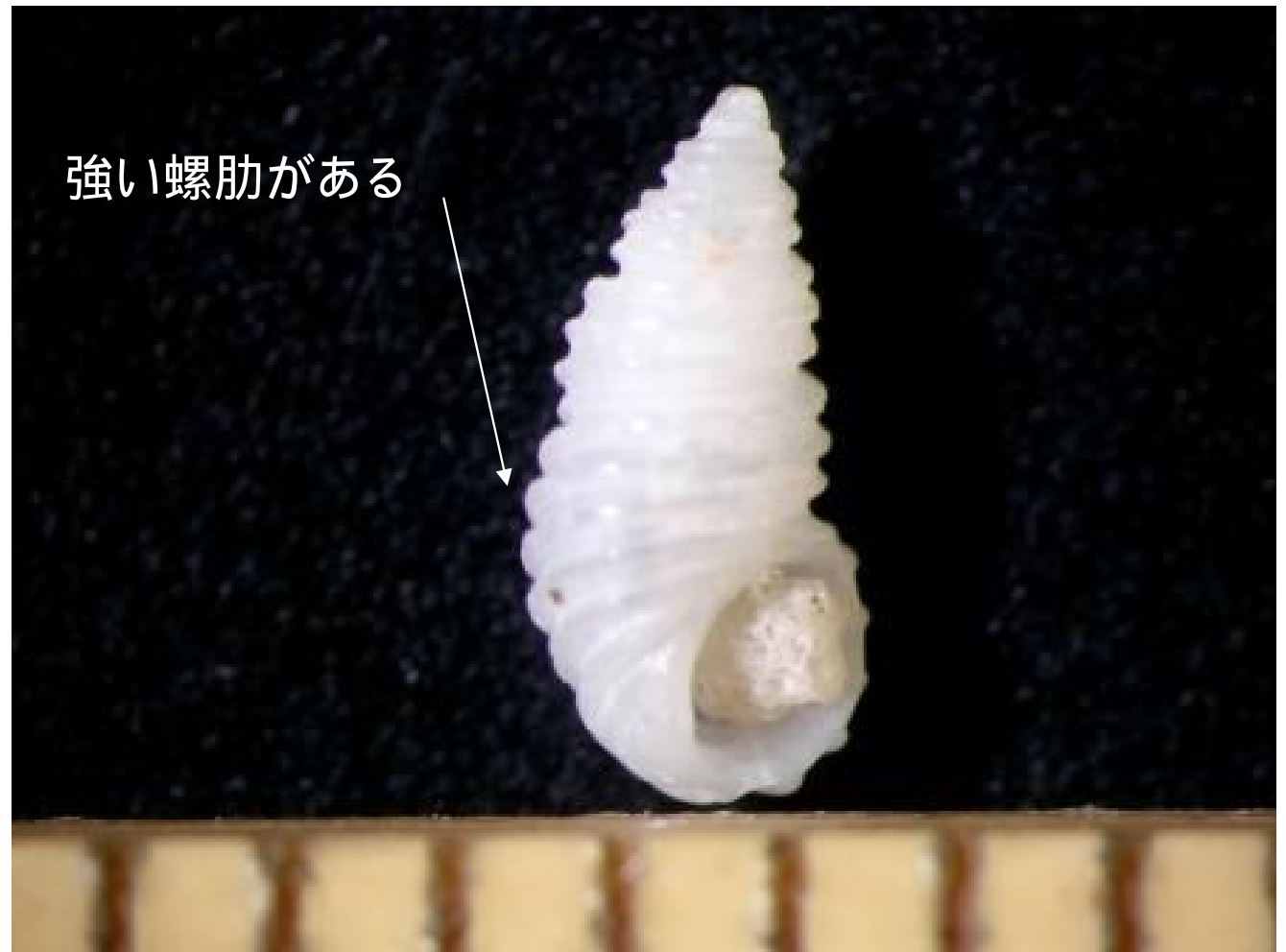
殻は微小で表面には少しわん曲した太い縦肋じゅうろくがある。殻口かくこうの背側が淡い褐色。

5 3

リソツボ科

ゴマツボ

Stosicia annulata



みわけかた

殻は微小で表面に強い螺肋ら ろくがある。螺肋ら ろくの間は溝状。殻口かく こうの外側は厚い。

5 4

カワグチツボ科

ゴマツボモドキ
Iravadia bella



みわけかた

殻は小型でうすく半透明。殻表には多数の細く弱い螺脈がある。

5 5

ミジンギリギリツツ科

ミジンギリギリ
ツツ

Caecum gracile



みわけかた

殻は微小でわん曲し先端の切れた筒形。20本前後の輪になったうねがある。

56

イソコハクガイ科

アラウズマキ

Pygnaerota duplicata



みわけかた

殻は微小で、背が低く厚い。周縁には太い螺肋^ら_{ろく}が突出している。

57

ソデボラ科

シドロガイ

Strombus japonicus



みわけかた

殻は上部の層では縦肋じゅうろくがはっきりしている。殻表は褐色で数条の白色の斑紋列がある。成貝では殻口の外側かくこう(外唇がいしん)が張り出す(幼貝にはない)。外唇がいしんの上部と下部は湾曲し、内側には細かいすじがある。

5 8

スズメガイ科

キクスズメ

Hipponix conica



みわけかた

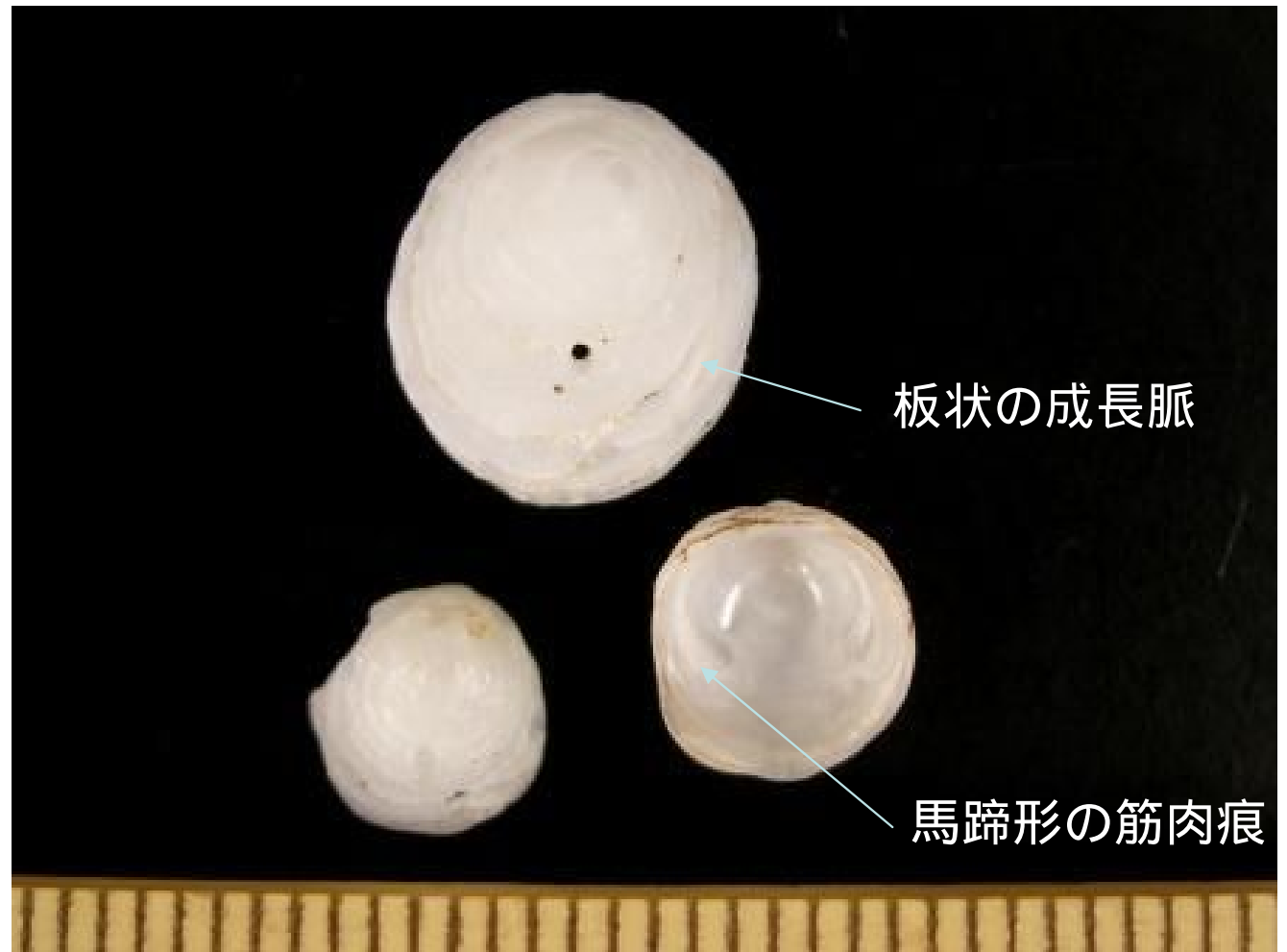
殻は笠型で太い放射肋がある。内面には馬蹄形の筋肉痕がある。

59

スズメガイ科

カワチドリ

Hipponix foliacea



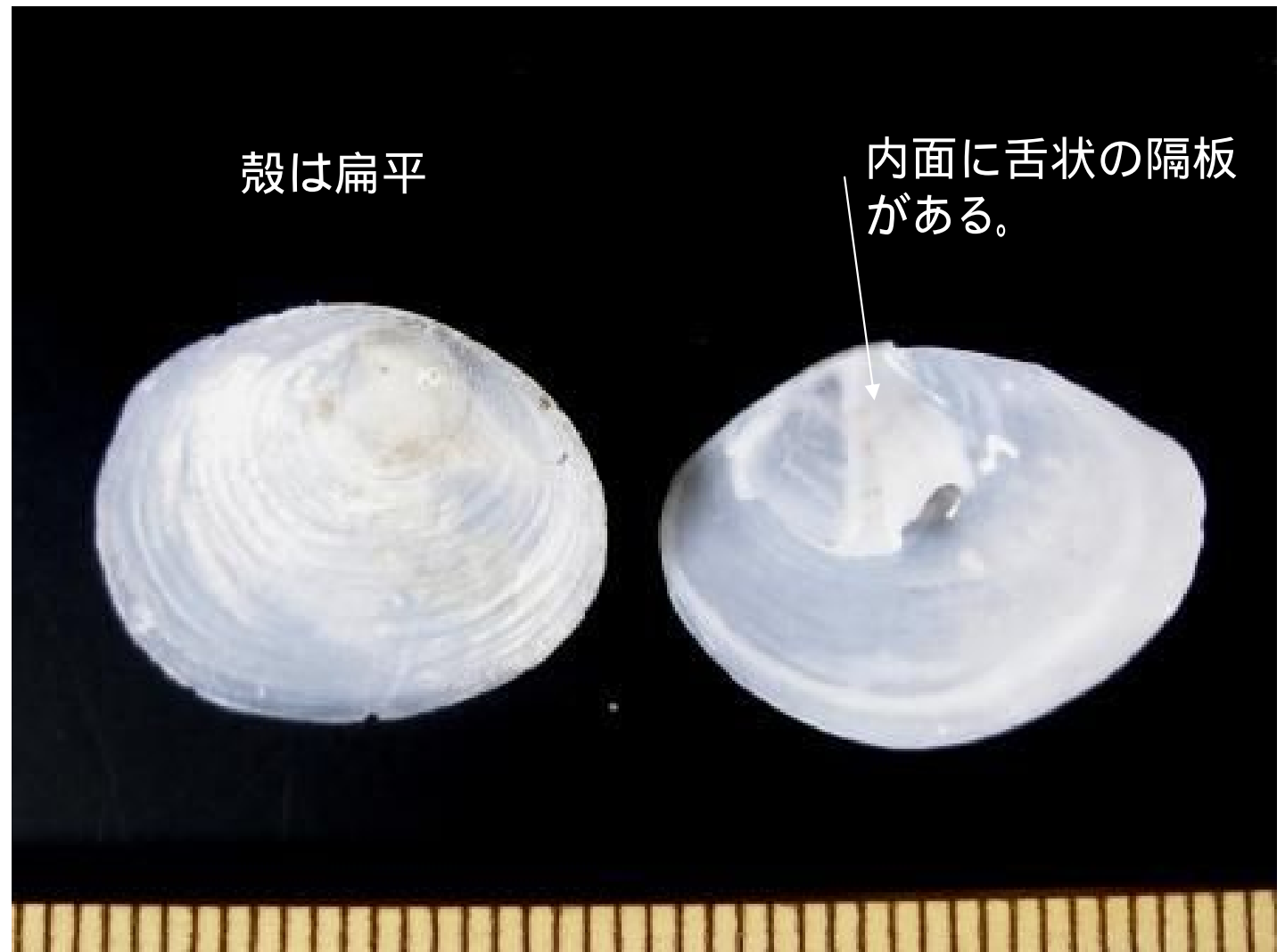
みわけかた

殻は笠型で円形。同心円状で板状の成長脈が重なり合う。内面には馬蹄形の筋肉痕がある。

60

カリバガサガイ科

ヒラフネガイ
Ergaea walshi



みわけかた

殻はへん平で、殻頂はほとんどそびえない。殻の内側に舌状の隔板がある。

6 1

カリバガサガイ科

アワブネガイ

Crepidula

gravispinosus



みわけかた

かく ちょう

殻頂はかたよっており、殻はあまりふくらまない。殻表には放射状の短いトゲの列がある。

内側からみるとスリッパ状となっている。

6 2

カリバガサガイ科

シマメノウフネガイ
Crepidula onyx



みわけかた

殻はスリッパ状の長卵形で、殻表には不規則なまだら模様がある。殻頂部と内面は褐色。

63

ムガデガイ科

オオヘビガイ

Serpulorbis imbricatus



みわけかた

殻の巻き方が不規則で、へびのように巻いたものが多い。殻表には細かい螺肋が多数ある。

64

タカラガイ科

メダカラ

Cypraea gracilis



みわけかた

背面の中央に黒褐色の斑がある。腹面は白色。腹面と側面下部には黒褐色の小さい斑点がある。

6 5

タカラガイ科

チャイロキヌタ

Cypraea artuffeli



みわけかた

殻の背面は黄褐色～紫褐色で同色の淡い色の帯が2本ある。
腹面～側面は白色で斑点はない。

6 6

タカラガイ科

シボリダカラ

Cypraea limacina

limacina



みわけかた

殻の背面は白点が散在する。上下端は茶褐色、側面～腹面は白色、歯の部分は薄い褐色である。

67

ハナズトガイ科

キシユウベッコ
ウタマガイ

Lamellaria kiiensis



みわけかた

殻は小型で、急に幅広く巻いた形(アワビ形)。うすく、白色半透明でつやがある。

68

タマガイ科

ウチヤマタマツ
バキ

Polinices sagamiensis



みわけかた

殻は厚い。殻表はつやがあり、白色に幅の広い褐色の帯がある。へそ孔は広いが、隆起した臍(へそ)によってC字形の溝状になる。

69

タマガイ科

ツメタガイ

Glossaulax didyma



みわけかた

殻は厚く、灰褐色。縫合の下側に褐色帯があり、殻頂は黒く、殻底は白い。へソは褐色で、溝で二分される。

70

タマガイ科

ヒメツメタ

Glassaulax vesicalis



みわけかた

ツメタガイに似ているが、殻がうすく、殻の色が淡い灰褐色で、
臍索(へソ)は小さく、殻の底は白くならない。

71

タマガイ科

ツツミガイ

Sinum planulatum



みわけかた

殻は白色でうすく、扁平。ツガイに似ているが、殻表の彫刻は微細でほとんど平滑に近い。

72

トウカムリ科

ウラシマガイ

Semicassis

bisulcata

persimilis



みわけかた

殻は丸く、殻表の螺溝^{らこう}は浅く、境界の不鮮明な褐色斑の列が5本ある。

73

トウカムリ科

タイコガイ

Phalium bandatum



みわけかた

殻表には格子目状の褐色の模様があり、肩にはトゲ状の突起の列がある。殻口の外側は厚く強いしわがある。

74

トウカムリ科

カズラガイ

Phalium flammiferum



みわけかた

殻には褐色の縦縞もようがある。殻口の外側は厚くなる。殻口の内側の下方にいぼ状の突起がある。

75

ビワガイ科

ビワガイ

Ficus subintermedia



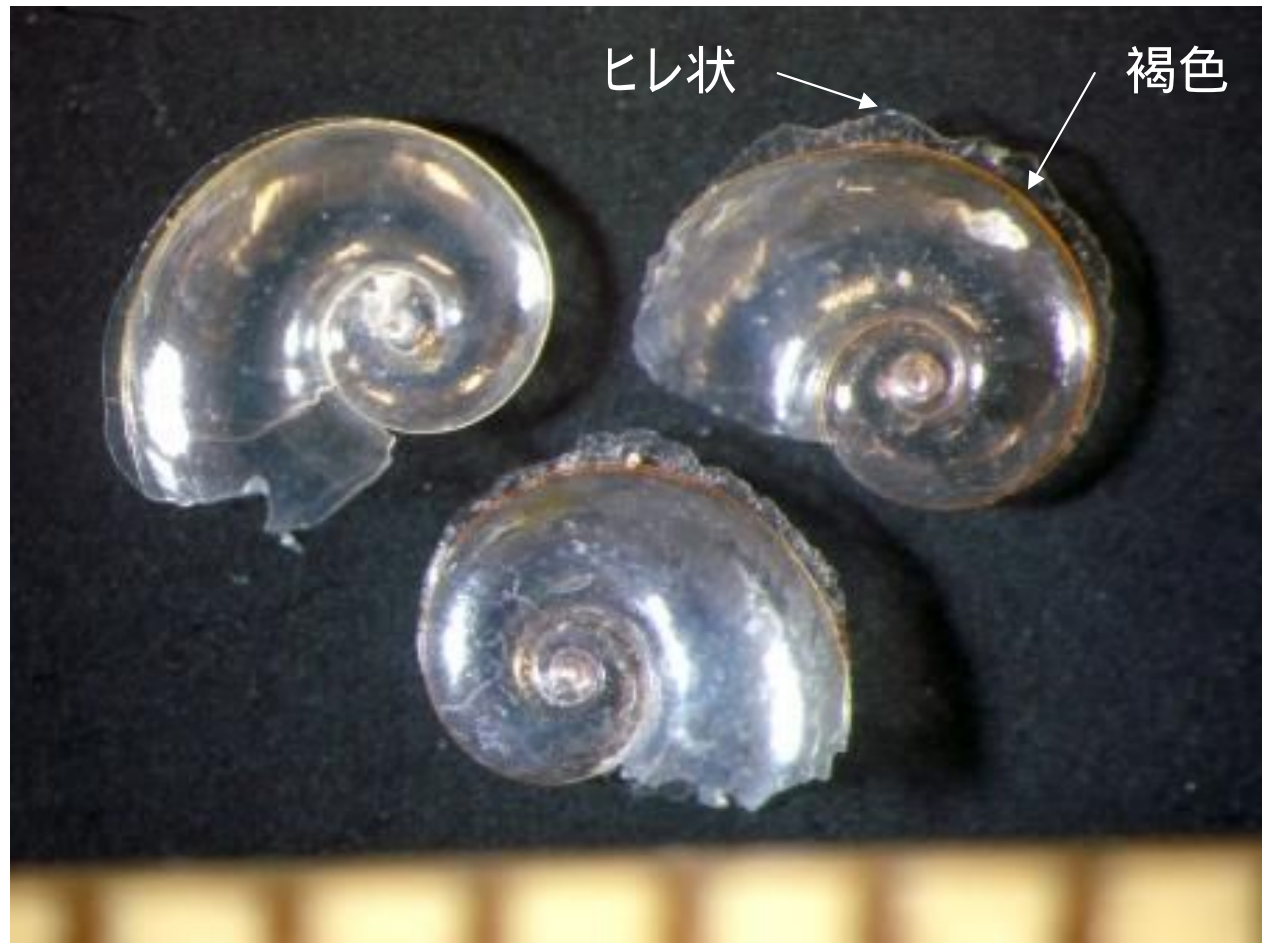
みわけかた

殻は殻口かくこうが大きい。殻表には細かい布目状彫刻があり、5～6本の褐色の斑点がある色帯がある。

76

クチキレウキガイ科

クチキレウキガイ
Atlanta peroni



みわけかた

殻は微小、半透明でうすく、レンズ状に巻く。外周にはヒレ状の竜骨板があり、その基部は褐色となる。

77

ミツクチキリオレ科

クロクリイロキ
リオレ

Aclophora xystica



みわけかた

殻表の彫刻は格子状で規則的に並び交点は^{かりゅう}顆粒状、黒褐色の螺肋の一番下(3番目)と周縁部の色^{しゅうえん}が薄い。

78

ミツクチキリオレ科

キリオレ

Viriola tricincta



みわけかた

殻は左巻きで細長く、側面は直線的で、各層に3本の彫刻のない螺肋を巻く。肋間にはしわ状の縦肋がある。

79

アサガオガイ科

ルリガイ

Janthina prolongata



みわけかた

殻は丸みがあり、うすく、^{ほうごう}縫合は深くくぼむ。全体に紫色であるが底の部分が濃い。殻口は広く、^{がいしん}外唇の中央部分が少しくぼむ。

80

イトカケガイ科

ネジガイ

Gyroscaia lamellosa



みわけかた

殻はやや厚みがあり、殻表には板状の縦肋がある。殻の底部に1本の細い螺肋がある。

縫合の下側に褐色の帯がある。

8 1

イトカケガイ科

オダマキ

Epitonium auritum



みわけかた

殻は褐色で各層に淡い3本の濃い褐色の帯がある。縦肋は白く細かいが、所々に太い箇所がある。

8 2

イトカケガイ科

ヒメネジガイ

Epitonium japonicum



みわけかた

殻は小型、白色で光沢がある。縦肋は板状で傾き、肩の部分で三角形状に広がる。

83

ハナゴウナ科

ヘソアキゴウナ

Niso hizenensis



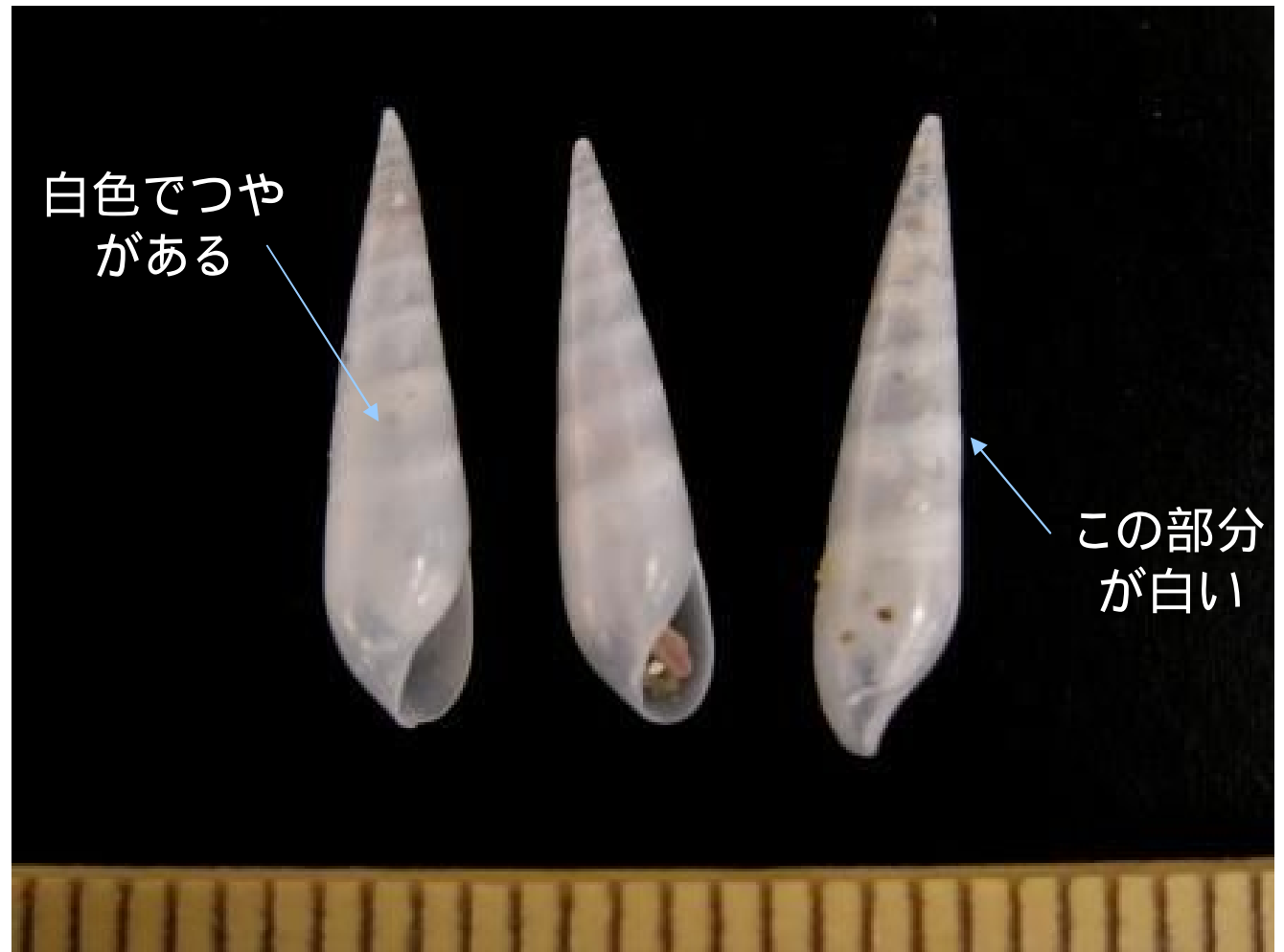
みわけかた

殻は厚く、殻表は光沢が強く、白～淡い黄褐色で周縁に褐色しゅうえんの螺旋線がある。ヘソ孔は開く。

84

ハナゴウナ科

シロハリゴウナ
Eulima maria



みわけかた

殻は半透明・白色でつやがある。各巻き層の縫合ほうごうの部分は白色。

85

アッキガイ科

ヒメヨウラク

Ergalatax contractus



みわけかた

殻は紡錘形で、太い縦肋じゅうろくと細い螺肋らろくがある。殻表には白地に黒褐色のかすり状のもようがある。

86

アッキガイ科

レイシガイ

Thais bronni



みわけかた

殻にはイボ状の螺肋らるくがある。イボは丸みがある。

殻口内かくこうは橙色。

87

アッキガイ科

クリフレイシ

Thais luteostoma



みわけかた

レイシガイに似ているが、イボは円錐形で黒色、^{かく こう}殻口内の外側イボ状の突起がある。

88

アッキガイ科

イボニシ

Thais clavigera



みわけかた

レイシガイに似ているが、殻表には幅の広いイボ列があり、列の間は白い。殻口内は黒い。

89

フトコロガイ科

フトコロガイ
Euplica scripta



みわけかた

殻は肩がふくらんでいる。殻口が細長く、外側が厚くなり小さいイボ列がある。内側にもイボ列がある。

90

フトコロガイ科

マツムシ

Pyrene testudinaria
tylerae



みわけかた

殻は紡錘形で、殻口は狭く内外にはともに小さい歯状の突起がある。殻表は白地に褐色の網目模様がある。

9 1

フトコロガイ科

ボサツガイ

Anachis misera

misera



みわけかた

殻は小型で殻表には間隔の開いた縦肋じゅうろくがあり、その上には黒点がある。

9 2

フトコロガイ科

ムギガイ

Mitrella bicincta



みわけかた

殻は平滑。殻表の底の部分はくびれが少なく、弱い螺肋^{ら るく}がある。殻口の外、内ともにきざみ目状のイボがある。

殻のもようは変化に富む。

9 3

フトコロガイ科

クダマキマツムシ

Pyreneola

pleurotomoides



みわけかた

殻は小型で細長い。殻頂部は紅色。各螺層には褐色の縦じま
または黒点列がある。

9 4

フトコロガイ科

シロオビモクメ
ニナ

Mokumea

albomargarginata



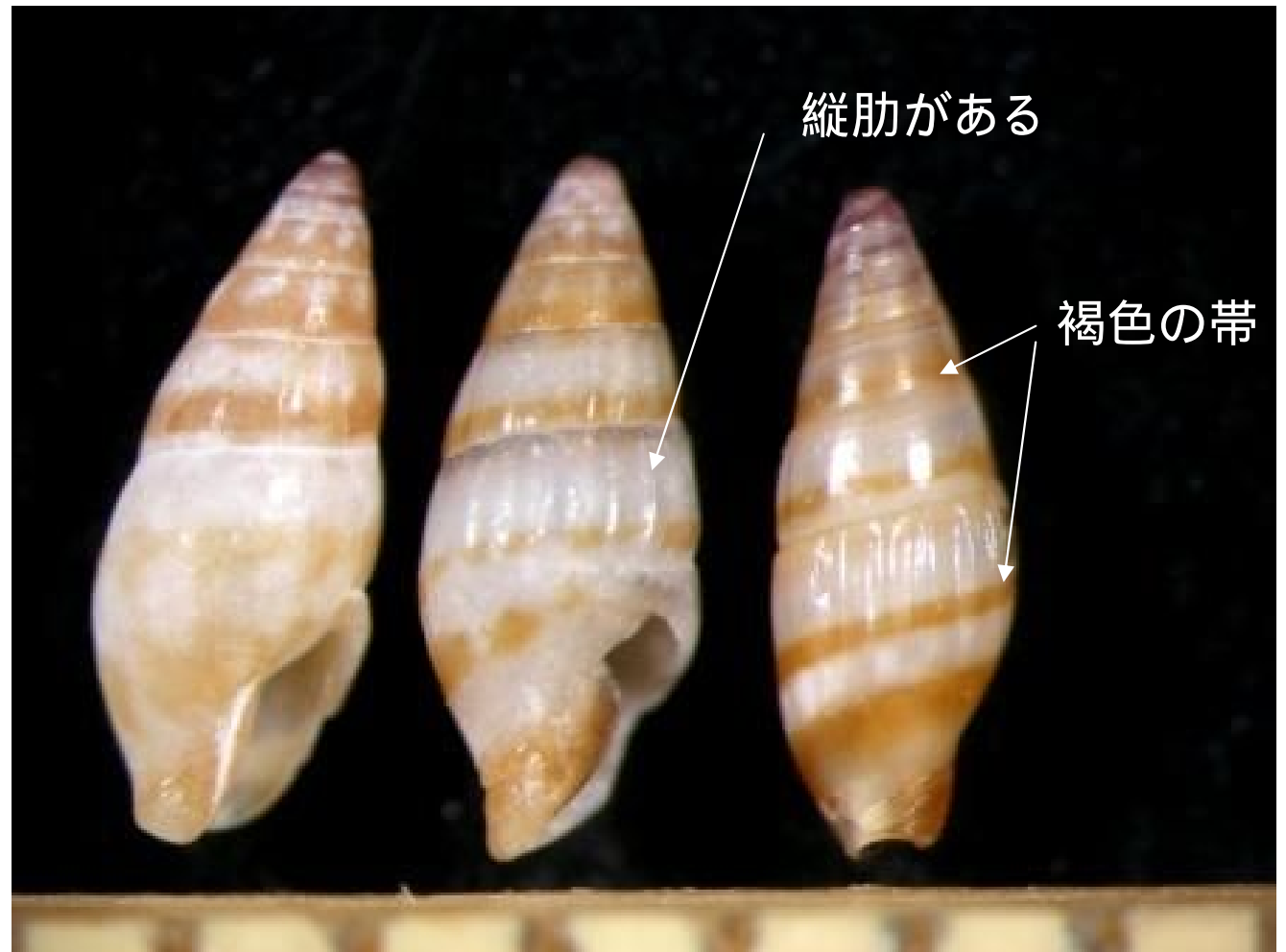
みわけかた

殻は微小。殻表にはやや不規則な螺旋状の褐色線があり、肩
付近には白帯がある。

9 5

フトコロガイ科

ノミニナモドキ
Zafra mitriformis



みわけかた

殻は微小で細長い。殻表には縦肋^{じゅうろく}があり、褐色の帯がある。

96

フトコロガイ科

ノミニナ
Zafra pumila



みわけかた

殻は褐色で微小。紡錘形で太短い。表面には太く間隔の開いた縦肋しゅうりくがある。

97

フトコロガイ科

ケシマツムシ

Zafra sinensis



みわけかた

殻は微小、半透明で、太い縦肋じゅうろくがある。縫合ほうごうの下に白帯があり、その下にジグザグの細かい縞模様がある。

98

ムシロガイ科

アラレガイ

Niotha variegata



みわけかた

殻はよくふくらむ。殻表は縦肋じゅうりくが螺肋らりくによって切られ、粗いイボ状になる。肩のイボは大きい。殻口は大きく、内側に肋がある。

99

ムシロガイ科

ムシロガイ

Niotha livescens



むしろ状
の顆粒

みわけかた

殻表には、縦方向の肋が横方向の肋によって切られ、細かいイボがムシロ状に並んでいる。

100

ムシロガイ科

ヨフバイ

Telasco sufflatus



みわけかた

殻は平滑で鈍い光沢がある。殻表には、縫合の下側が白く、褐色の網状のもようがある。殻口の下側に小さいトゲがある。